

全学メールホスティングシステム

機能・操作説明書

(ドメイン管理者・転送設定管理者・ML オーナー向け)

3.0 版

2026 年 8 月 18 日

京都大学情報環境機構

目次

0	改訂内容	1
1	はじめに	3
2	機能概要	3
2.1	機能概要	3
2.2	構成図	3
3	管理者の種類と役割について	4
3.1	管理者の種類と役割	4
3.1.1	ドメイン管理者	4
3.1.2	転送設定管理者	4
3.1.3	ML オーナー	5
3.2	各管理者が利用できる機能一覧	5
3.2.1	ドメイン管理者	5
3.2.2	転送設定管理者	5
3.2.3	ML オーナー	5
4	画面・機能構成	6
5	利用開始までの流れ	7
6	画面操作説明	9
6.1	ログイン【転送設定管理者可】	9
6.2	ドメインの選択【転送設定管理者可】	9
6.3	管理サーバの確認【転送設定管理者可】	10
6.4	ドメイン状態の変更	11
6.5	転送設定【転送設定管理者可】	13
6.5.1	転送設定の追加	13
6.5.2	転送設定の追加（CSV 入力）	17
6.5.3	転送設定の出力（CSV 出力）	21
6.5.4	転送設定の変更（転送先の追加・変更・削除）	22
6.6	管理者の管理	23
6.6.1	管理者（教職員）の追加	23
6.6.2	管理者（学生）の追加	25
6.6.3	管理者の削除	26
6.7	ML 設定	27
6.7.1	ML の追加	27
6.7.2	ML の変更	29
6.7.3	ML の削除	31
6.8	ML の管理（Mailman 管理画面）	32
6.8.1	Mailman 管理画面への接続	32

6.8.2	Mailman 管理画面のオプション設定における注意事項	34
6.9	変更履歴の確認	35
6.9.1	変更履歴検索表示	35
6.10	対象ドメインの変更【転送設定管理者可】	37
6.10.1	別ドメインへの切り替え	37
6.11	ログアウト【転送設定管理者可】	38
7	留意事項	39
7.1	メールの配送拒否について	39
7.1.1	メールサイズが大きい	39
7.1.2	不正なメールと判断された	39
7.1.3	転送先の設定に不備がある	40
8	送信サーバについて	41
9	お問い合わせ	41

0 改訂内容

0 改訂内容

V1.0 平成 23 年 10 月 31 日 初稿

V1.1 平成 28 年 1 月 15 日 改訂

- 「ドメイン状態の変更機能」を追加
- 「メールホスティング利用までの流れ」追加
- 管理画面 URL 記述部分修正

V1.2 平成 30 年 4 月 16 日 改訂

- 「学外宛先 メールを適正に到達させるために」を追加
- 「ML 名の予約語について」、「転送設定アドレスの予約語について」を追加
- 「まとめ読み機能の無効化について」を追加

V1.3 2020 年 1 月 21 日 改訂

- 「メールホスティング利用までの流れ」に Web ホスティングからの移行の場合の注意点を記載

V1.4 2020 年 4 月 7 日 改訂

- 「5.7.1.Mailman 管理画面のオプション設定における注意事項」を追加

V1.5 2020 年 5 月 28 日改訂

- 「5.7.1.(4)ML の秘匿設定」を追加

V1.6 2020 年 10 月 12 日改訂

- 「5.7.1.(5)入会規則」、「5.7.1.(6)まとめ読みオプション」、「5.7.1.(7)添付ファイル」を追加

V1.7 2020 年 11 月 20 日改定

- 「5.4.1 転送設定の追加 [転送先メールを適正に到達させるために]」に注意点を追記

V1.8 2021 年 1 月 21 日改定

- 「5.4.1.転送設定の追加」(5)に sc-filt.kuins.net に関する注意書きを追記

V1.9 2021 年 4 月 16 日改定

- 「5.7.1. (8)メールの送信に使うホスト名」を追加

V2.0 2021 年 8 月 20 日改定

- システムのリニューアルに伴う改定

V2.1 2021 年 11 月 10 日改定

- 説明表現の見直しに伴う改定
- 「3 管理者の種類と役割」に「ML オーナー」の追加
- 「2 機能概要」「6.3 管理サーバの確認」「7 メール配送拒否について」「8 送信サーバについて」「9 お問い合わせ」を追加

V2.2 2021 年 11 月 24 日改定

- 「6.5.2.(5) (5)「CSV アップロード」をクリックしファイルを読み込みます。」※ファイルのフォーマットについて説明を追加

V2.3 2023 年 12 月 26 日改定

- 「7 留意事項」の内容を見直し

V2.4 2024 年 6 月 24 日改定

- 「8 送信サーバについて」内の参照 URL を修正

0 改訂内容

V2.5 2026 年 4 月 9 日改定

- 「5 利用開始までの流れ」の（参考）【学内限定】kyoto-u.ac.jp ドメイン内 サブドメイン一覧(アルファベット順)の URL を修正

V3.0 2026 年 8 月 17 日改定

- システムのリニューアルに伴う改定（サーバ構成、学生管理者の追加、mailman 仕様変更など）

1 はじめに

1 はじめに

本書は、全学メールホスティングサービス（以下、本サービス）のユーザマニュアルです。対象読者は、ドメイン管理者、転送設定管理者および ML オーナーを想定しています。

本書に記載された機能は、ドメイン管理者はすべて利用可能ですが、転送設定管理者は一部のみ実行可能です。転送設定管理者でも利用可能な機能については節のタイトルに【転送設定管理者可】と記載しています。

※本サービスをご利用の際には「全学メールホスティングサービス利用ガイドライン」を必ずご覧ください。
<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/2025-02/mhs-guideline-2.pdf>

2 機能概要

2.1 機能概要

本サービスは、部局のメールアドレスに届いたメールを教職員用メール（KUMail）や学生用メール（KUMOI）等に転送するサービスです。転送方式には以下の2種類があります。

通常転送：転送元と転送先のアドレスを設定するだけで転送が可能です

ML（メーリングリスト）：メンバー登録された複数のアドレスにメールを送信。通常転送より高機能です。

また、「通常転送」はメールホスティング管理画面から、MLの設定は Mailman 管理画面から行います。

2.2 構成図

本サービス宛に届いたメールは、受信ゲートウェイでメールを受け取り、不正なメールでなければ各管理サーバ（mhs-s11、mhs-s12）で転送先アドレスや ML のメンバーを確認し中継サーバを経由してメールを配送します。

※不正なメールは配送拒否します。詳しくは「7 メール配送拒否について」をご覧ください。

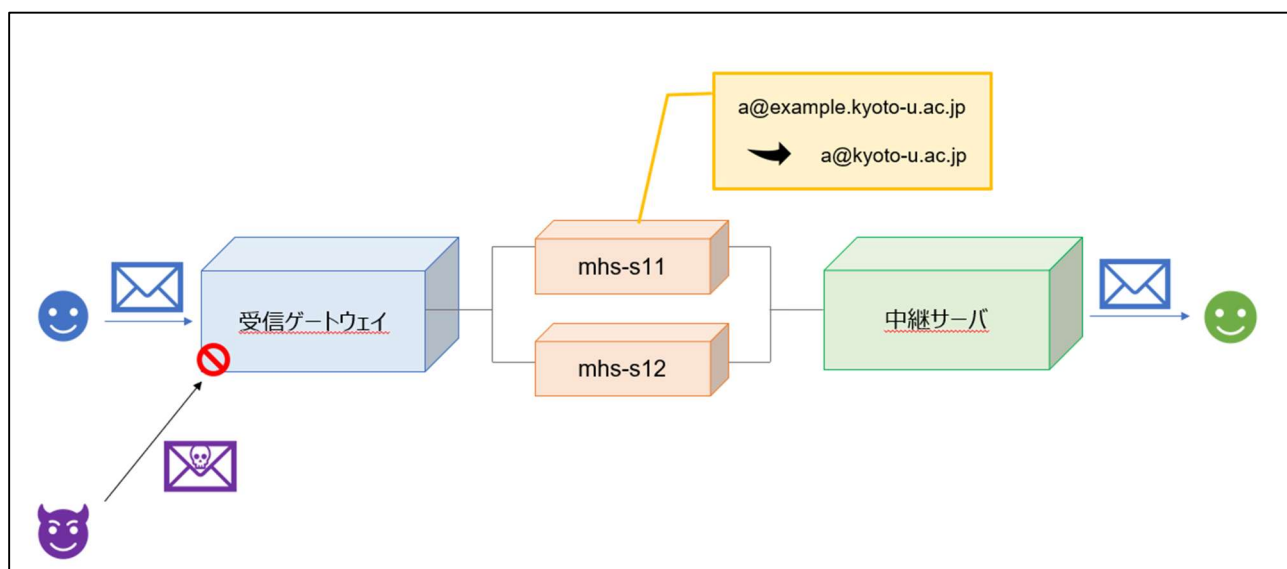


図1 メールホスティング構成図

3 管理者の種類と役割について

3 管理者の種類と役割について

本サービスでは、以下の3種類の管理者が設定できます。

3.1 管理者の種類と役割

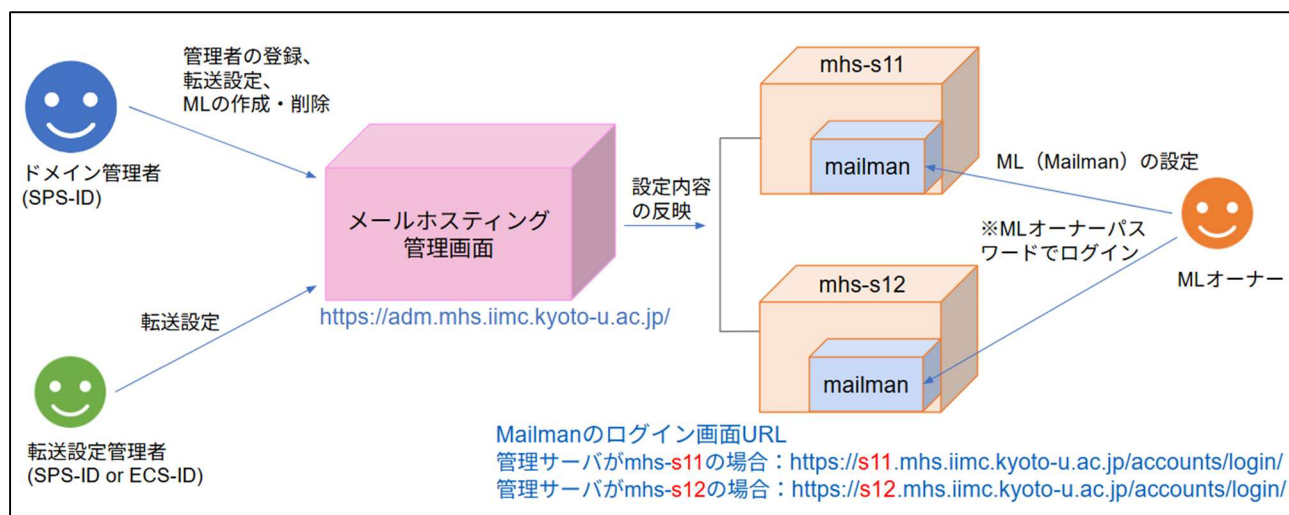


図2 管理者の役割

3.1.1 ドメイン管理者

ドメイン管理者はメールホスティング管理画面にログインし、ドメインにおけるメールアカウントと転送先の管理、メーリングリスト (ML) の作成・削除、ドメインの有効/無効状態の管理を行います。また、ドメイン管理者や転送設定管理者を割り当てることができます。

※サービス利用開始時は、利用申請時に利用責任者として指定いただいたユーザがドメイン管理者として設定されています。

※教職員用アカウント (SPS-ID) を所有しているユーザに限りです。

※メーリングリスト (ML) のメンバー設定などは Mailman 管理画面にて行います。Mailman 管理画面には、メールホスティング管理画面>「ML 一覧」>「管理画面」よりアクセスします。

ML オーナーに、該当 ML の Mailman ログイン画面 URL をお伝えください。

(6.7.1 ML 追加 (4) 参照)

3.1.2 転送設定管理者

転送設定管理者はメールホスティング管理画面にログインし、転送設定の管理のみを行います。

※教職員用アカウント (SPS-ID) および学生用アカウント (ECS-ID) を所有しているユーザに限りです。

3 管理者の種類と役割について

3.1.3 ML オーナー

ML オーナーは Mailman 管理画面を利用して ML の管理のみを行います。

※メールホスティング管理画面にはログインできません。

※Mailman 管理画面の URL は、ドメイン管理者にご確認ください。

※Mailman 管理画面のユーザは、メールホスティング管理画面のユーザとは独立して管理しています。詳しくは「6.8 ML の管理（Mailman 管理画面）」で説明します。

3.2 各管理者が利用できる機能一覧

3.2.1 ドメイン管理者

No.	機能	機能詳細	備考
1.	ドメイン管理者の管理	ドメイン管理者の追加・削除	
2.	転送設定管理者の管理	転送設定管理者の追加・削除	
3.	転送設定	転送元アカウントの追加・削除	
4.		転送先アドレスの設定	
5.		ドメインの有効化/無効化	
6.	ML の管理	ML の作成・削除	
7.	変更履歴の確認	変更操作履歴の表示	

3.2.2 転送設定管理者

No.	機能	機能詳細	備考
1.	転送設定	転送元アカウントの追加・削除	
2.		転送先アドレスの設定	

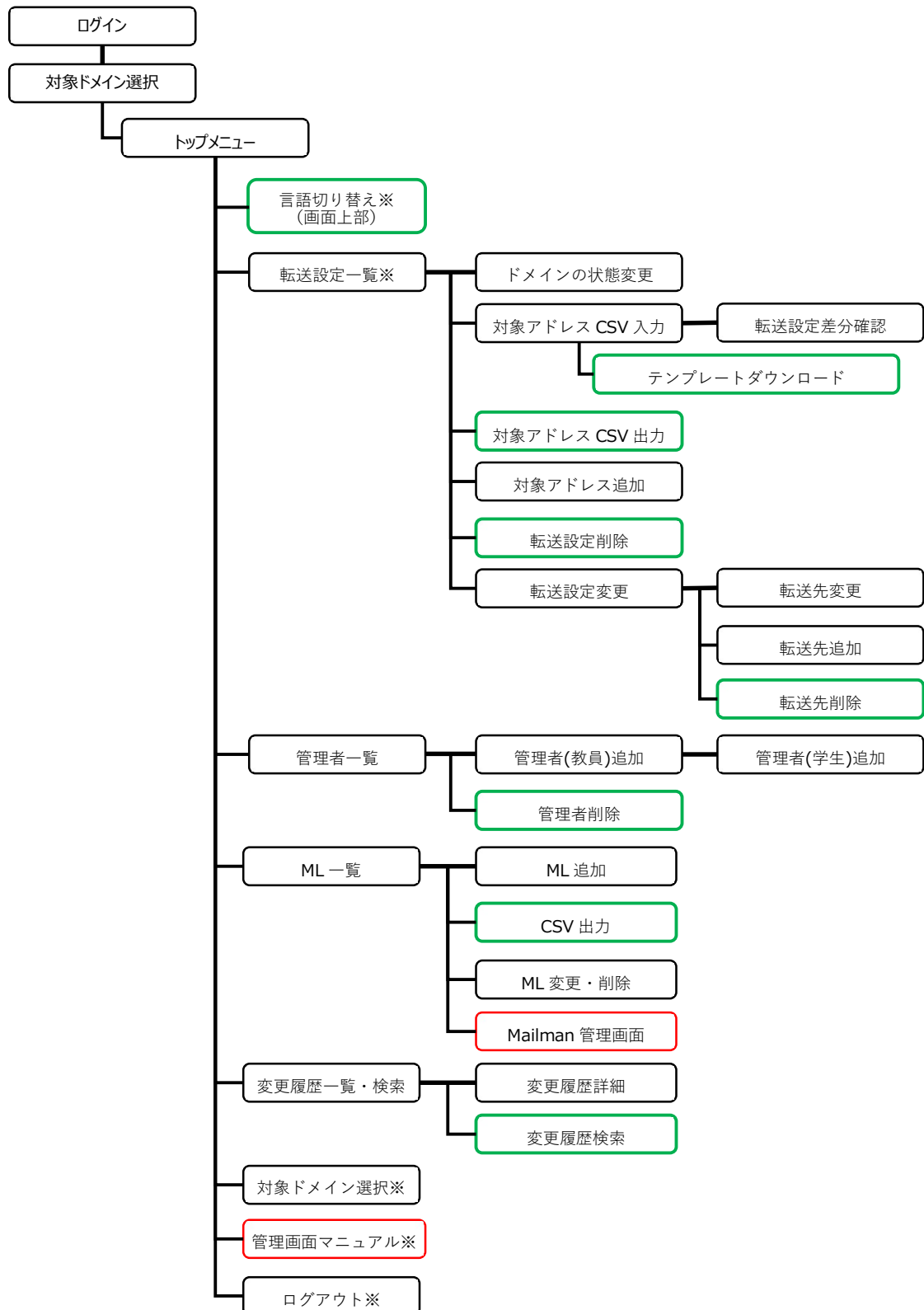
3.2.3 ML オーナー

No.	機能	機能詳細	備考
1.	ML の設定	ML の設定変更	

4 画面・機能構成

4 画面・機能構成

以下に管理画面の構成を示します。黒枠は画面、緑枠は画面遷移をともなわない機能、赤枠は外部ページを表します。トップメニューに紐づく画面・機能の内、転送設定管理者でも利用できるものには※を付けてあります。



5 利用開始までの流れ

5 利用開始までの流れ

メールホスティングサービスを利用開始するまでの流れは以下のとおりです。

- 1) メールホスティングサービスの申請（利用責任者作業）
- 2) 申請の承認・サーバ設定（情報環境機構作業）
- 3) 管理画面から転送設定、MLの作成をする（利用責任者作業）
- 4) 管理画面からドメインの状態を「有効」に変更（利用責任者作業）
- 5) DNS 設定変更をメールにて依頼（利用責任者作業）

※ 5) の依頼先について

・DNSをKUINS-DBで管理されている場合

DNSの変更は情報環境機構で行いますので、「9 お問い合わせ」に記載の問い合わせ先までご連絡ください。その後、DNSレコードの変更日程を調整させていただきます。レコード変更日について希望がある場合は、その旨ご記載ください。

・部局独自でDNSサーバを管理されている場合

DNSの変更は部局のDNSサーバ管理者様で作業頂く必要がございますので、管理者様にご依頼ください。

（参考）【学内限定】kyoto-u.ac.jp ドメイン内 サブドメイン一覧(アルファベット順)

太字で書かれているドメインは、部局独自でDNSサーバを管理しています。

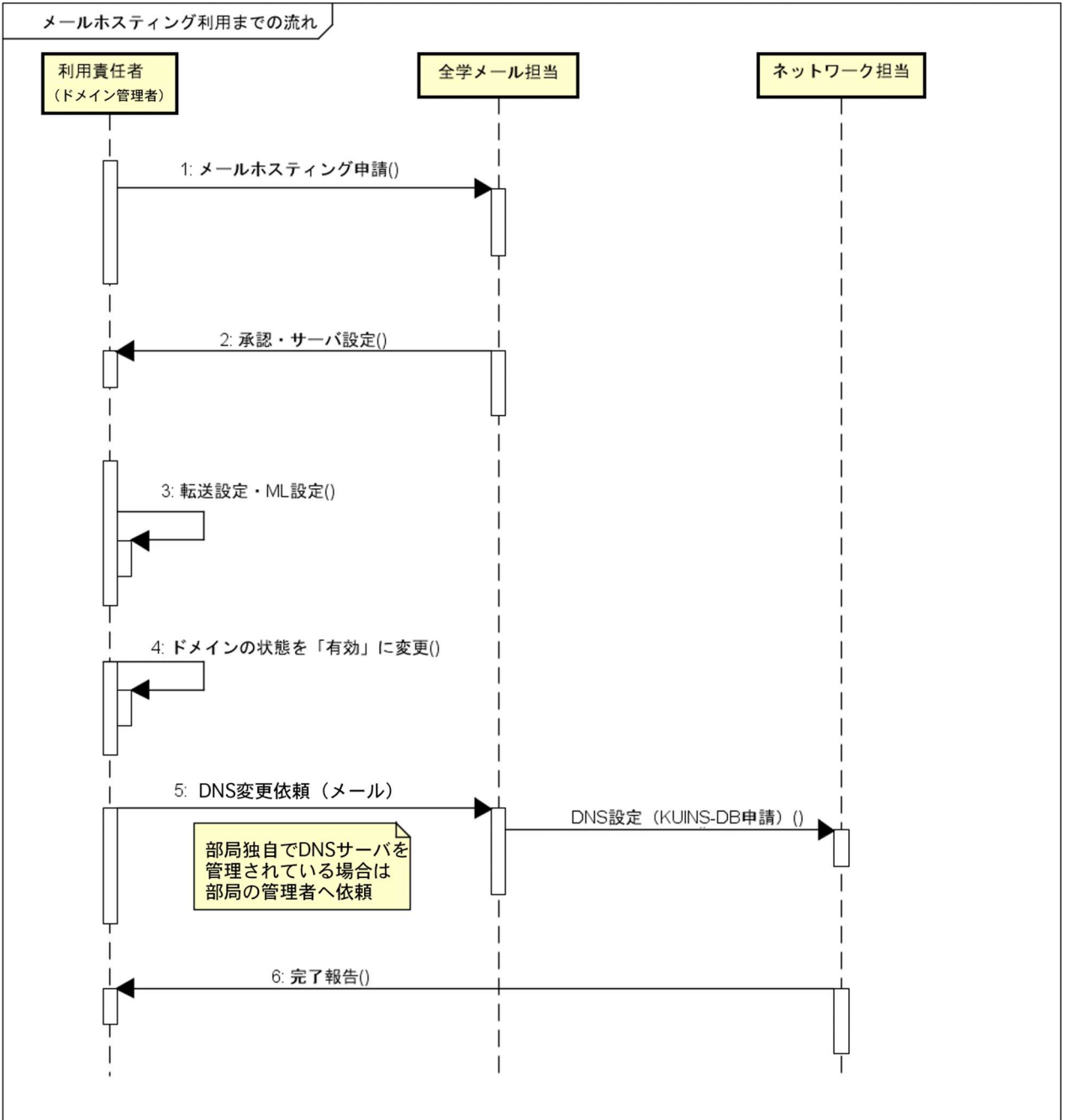
https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/ku_internal/services/network/admin/subdomain_ku_internal

※DNSの切り替えが完全に完了するまでは、従来ご利用だった既存サーバは稼働したままにしてください。

既存サーバのメールログをご確認いただき、完全に届かなくなったのを確認してから既存のサーバを停止してください。DNSの設定によっては完全な切り替えまでに数時間～数日かかる場合があります。

※特に既存サーバからの移行の場合、手順を間違えるとメールを紛失する可能性がありますので十分ご注意ください。

5 利用開始までの流れ



6 画面操作説明

6 画面操作説明

6.1 ログイン【転送設定管理者可】

メールホスティングサービスの管理画面の URL は「 <https://adm.mhs.iimc.kyoto-u.ac.jp/> 」です。この URL にアクセスすると、京都大学統合認証システムの画面が表示されます。SPS-ID（転送管理者は ECS-ID も可）とパスワードにより管理画面にログインしてください。



京都大学統合認証システム

ユーザ名(ECS-ID または SPS-ID)

パスワード

☐ ログインを記憶しません。
☐ サービスへの属性送信同意を再確認します。

ログイン

パスワードをお忘れの方は [こちら](#)
お困りの方は [こちら](#)

京都大学情報環境機構 情報環境支援センター

6.2 ドメインの選択【転送設定管理者可】

複数のドメインに管理者として登録されている場合は、ログイン後ドメイン選択画面が表示されます。操作を行う対象のドメインを選択し、「選択」ボタンを押してください。

※ドメイン名の一部を入力すると候補が表示されます。



京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン： 未選択

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル
ログアウト

対象ドメイン選択

現在のドメイン： 未選択

↓

切り替え後のドメイン： domain1.kyoto-u.ac.jp ▼

選択



切り替え後のドメイン：

domain1.kyoto-u.ac.jp ▼
domain1.kyoto-u.ac.jp
domain2.kyoto-u.ac.jp

選択

6 画面操作説明

6.3 管理サーバの確認【転送設定管理者可】

メールホスティングサービスでは管理サーバ 2 台で運用しており、mhs-s11、mhs-s12 のいずれかのサーバに振り分けられています。ご利用ドメインの管理サーバにどのサーバをご利用かは、画面上部の「管理サーバ」欄に記載しています。メンテナンスなどの際に管理サーバ単位で通知をすることがありますので、把握しておくようお願いします。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp**
(管理サーバ: mhs1)

言語 /
Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 無効 状態を変更

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ◆	転送先アドレス	備考 ◆	操作
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	変更 削除

6 画面操作説明

6.4 ドメイン状態の変更

メールホスティングサービス上で、ドメインの状態を管理する機能です。転送を開始するには「有効」にする必要があります。

注意！！

下記作業は必ず、「6.5 転送設定」および「6.7 Mailman による ML 設定」がすべて完了してから行ってください。既存のメールサーバから移行をされる場合は、既存サーバの転送設定と食い違いが起き配送エラーの原因となりますので、特にご注意ください。

また、ドメインの状態が「有効」でも、DNS の設定をしなければメール配送は行われません。

(1) メニューから「転送設定一覧」を選択してください。

(2) 「転送設定一覧」画面の上部に青字で現在のドメインの状態が表示されています。

※新たに申請頂いたドメインの状態は初期状態で「無効」になっています。「無効」の場合は、ドメインのアドレス宛にメールを送信しても、メールは転送されません。メールの利用を開始する場合には、「有効」に変更してください。

(3) 「状態を変更」ボタンをクリックしてください。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp
(管理サーバ: mhs1)

言語 / Language: 日本語

操作メニュー

- 転送設定一覧
- 管理者一覧
- ML一覧
- 変更履歴一覧・検索
- 対象ドメイン選択
- 管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 無効 **状態を変更**

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件

登録日付	設定対象アドレス	転送先アドレス	備考	操作
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	変更 削除

6 画面操作説明

(4) ドメイン状態変更画面が表示されますので、「ドメインを[有効/無効]化する」ボタンをクリックしてください。

京都大学メールホスティングサービス管理画面 選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language 日本語

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

ドメインの状態切替 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 無効

戻る **ドメインを有効化する**

(注意書き)

- 有効にする場合
「有効」状態にする前に、転送設定、MLの設定を全て完了してください。
「有効」状態にした後に、DNSをメールホスティングサーバに向ける設定を行ってください。
※「無効」状態のままDNSを設定するとメールが転送されません。
- 無効にする場合
メールホスティングサービスを停止する場合のみ「無効」状態にしてください。

(5) 確認画面が表示されますので、問題なければ「はい」をクリックしてください。

本当にドメインを有効化してもよろしいですか？

はい いいえ

(6) ドメインの状態が有効に切り替わっている事を確認してください。

京都大学メールホスティングサービス管理画面 選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language 日本語

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効 **状態を変更**

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件

登録日付	設定対象アドレス	転送先アドレス	備考	操作
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	変更 削除

6 画面操作説明

6.5 転送設定【転送設定管理者可】

部局ドメイン宛てのメールを全学メールアドレス(KUMail, KUMOI)などに転送できます。

6.5.1 転送設定の追加

転送先へメールを適正に到達させるために

転送設定で指定した転送先にメールが届かないなどの問題を避けるには、転送先が定めるガイドラインに従う必要があります。

通常の転送設定においては転送先に全学メール（KUMail、KUMOI）のアドレスを設定する事を推奨します。転送先に全学メール以外のメールサービスを指定されますとメールが届かない可能性が高まります。また、複数のアドレスへの一括送信を行われる場合、ML の利用を強くお勧めします。

参考：Gmail ヘルプ 一括送信ガイドライン <https://support.google.com/mail/answer/81126>

(1) メニューから「転送設定一覧」を選択してください。

(2) 「対象アドレス追加」ボタンをクリックしてください。

The screenshot displays the '京都大学メールホスティングサービス管理画面' (Kyoto University Mail Hosting Service Management Interface). The page title is '転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]' (Transfer Settings List [domain1.kyoto-u.ac.jp]). The domain status is '有効' (Valid). The interface includes a sidebar menu with '転送設定一覧' highlighted. The main content area shows a table of transfer settings with columns for '登録日付' (Registration Date), '設定対象アドレス' (Setting Target Address), '転送先アドレス' (Transfer Destination Address), '備考' (Remarks), and '操作' (Actions). The table contains two entries: 'ab@domain1.kyoto-u.ac.jp' and 'cd@domain1.kyoto-u.ac.jp'. The '操作' column for each entry has '変更' (Change) and '削除' (Delete) buttons. A '対象アドレス追加' (Add Target Address) button is highlighted in the top right corner. The page also includes buttons for 'CSV出力' (CSV Export) and 'CSV入力' (CSV Import), and a '表示件数' (Display Count) dropdown set to '50件'.

登録日付	設定対象アドレス	転送先アドレス	備考	操作
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	<button>変更</button> <button>削除</button>
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	<button>変更</button> <button>削除</button>

6 画面操作説明

- (3) 作成するメールアドレスのアカウント名を入力します。必要に応じて備考を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。

転送設定アドレスの予約語について

@マークの前が次の予約語で終わるアドレスを指定することはできません。

「-admin」「-bounces」「-confirm」「-join」「-leave」「-owner」「-request」
「-subscribe」「-unsubscribe」

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー

転送設定一覧

管理者一覧

ML一覧

変更履歴一覧・検索

対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者

ログアウト

転送設定対象アドレス追加 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

設定対象アドレス: test.account @ domain1.kyoto-u.ac.jp

備考: XXXX

戻る 追加

転送設定対象アドレスには、以下のルールを満たす必要があります。

- 2文字以上
- アルファベット、数字、記号(- , _)が使用可能
- 先頭文字と最終文字はアルファベットまたは数字のみ使用可能
- 記号は連続してはならない

また、以下のアドレスは設定できません。

- MLで利用しているアドレス
- 「@」の前が次の文字列で終わるアドレス
「-admin」「-bounces」「-confirm」「-join」「-leave」「-owner」「-request」「-subscribe」「-unsubscribe」

6 画面操作説明

- (4) 転送先アドレス一覧画面が表示されますので、「変更」ボタンをクリックして、転送先アドレスの登録を行なってください。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効 状態を変更

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ◆	転送先アドレス	備考 ◆	操作
2021-08-19	test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp		XXXX	変更 削除
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	変更 削除

- (5) 「追加」ボタンをクリックしてください。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送先アドレス一覧

設定対象アドレス test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp

備考 変更

戻る 追加

登録日付 ◆	転送先アドレス ◆	操作
--------	-----------	----

6 画面操作説明

(6) 転送先メールアドレスを入力して、「追加」ボタンをクリックしてください。

下図のように、複数の転送先を設定することもできます。

The screenshot shows the '転送先アドレス追加' (Add Forwarding Address) page. The left sidebar contains a '操作メニュー' (Operation Menu) with options like '転送設定一覧' (Forwarding Settings List), '管理者一覧' (Admin List), 'ML一覧' (ML List), '変更履歴一覧・検索' (Change History List/Search), '対象ドメイン選択' (Select Target Domain), '管理画面マニュアル' (Management Screen Manual), 'ユーザ名: ドメイン管理者' (Username: Domain Admin), and 'ログアウト' (Logout). The main content area has a header with the university logo, '京都大学メールホスティングサービス管理画面' (Kyoto University Mail Hosting Service Management Screen), '選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)' (Selected Domain: domain1.kyoto-u.ac.jp (Management Server: mhs1)), and a language selector set to '日本語' (Japanese). Below the header, the title '転送先アドレス追加' is displayed. The form includes '設定対象アドレス' (Target Address) set to 'test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp' and '備考' (Remarks) set to 'XXXX'. A red message states: '一度に設定できる転送先は10件までです。10件以上登録する際は繰り返し入力してください。' (You can set up to 10 forwarding addresses at once. If you want to register more than 10, please enter them repeatedly). A red box highlights a list of 10 empty text input fields for forwarding addresses. At the bottom of this box are two buttons: '戻る' (Back) and '追加' (Add).

(7) 転送先アドレス一覧画面に戻り、追加した転送先アドレスが一覧に表示されています。

転送先アドレスの変更／削除は、一覧右側の「変更」ボタン／「削除」ボタンから行うことができます。

The screenshot shows the '転送先アドレス一覧' (Forwarding Address List) page. The layout is similar to the previous page, but the main content area displays a table of forwarding addresses. The table has three columns: '登録日付' (Registration Date), '転送先アドレス' (Forwarding Address), and '操作' (Action). A red box highlights the first row of the table, which contains the date '2021-08-19', the address 'user1@xxx.yyy', and two buttons: '変更' (Change) and '削除' (Delete). Above the table, there are fields for '設定対象アドレス' (Target Address) set to 'test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp' and '備考' (Remarks) set to 'XXXX', with a '変更' (Change) button to the right. Below these fields are '戻る' (Back) and '追加' (Add) buttons.

6 画面操作説明

6.5.2 転送設定の追加（CSV 入力）

CSV ファイルや Excel ファイルを使って、複数の転送設定を一括登録できます。

- (1) メニューから「転送設定一覧」を選択してください。
- (2) 「CSV 入力」ボタンをクリックしてください。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバー: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML 一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効 状態を変更

CSV出力 **CSV入力** 対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ⇅	転送先アドレス	備考 ⇅	操作
2021-08-19	test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp	user1@xxx.yyy	XXXX	変更 削除
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	cd@kyoto-u.ac.jp	テスト用2	変更 削除

6 画面操作説明

- (3) 「ファイル選択」ボタンをクリックして、インポートする CSV ファイルまたは Excel ファイル（.xls または .xlsx）を指定してください。テンプレートのダウンロードからテンプレートをダウンロードできます。言語ごとにカラム名が異なりますのでご注意ください。

※CSV ファイルの文字コードは Shift-JIS にしてください。

- (4) 反映方法の中から、「追加」「一部のみ上書き」「すべて上書き」のいずれかを選択してください。

■ 「追加」の場合

- CSV に含まれる各行の追加のみを行います。
- 既存の設定対象アドレスおよび転送先アドレスが削除されることはありません。

※特定の設定対象アドレスに転送先アドレスを追加したい場合に利用します。

■ 「一部のみ上書き」の場合

- CSV に含まれる設定対象アドレスに関してのみ、転送先アドレスを CSV の内容に更新します。
- 既存の設定対象アドレスが削除されることはありません。

※特定の設定対象アドレスの転送先アドレスをまとめて変更（追加・削除）したい場合に利用します。

■ 「すべて上書き」の場合

- このドメインのすべての転送設定を CSV の内容に更新します。
- 既存の設定対象アドレスおよび転送先アドレスのうち、CSV に含まれていないものはすべて削除されます。

※現状の転送設定を全て削除し、改めて CSV の内容で設定したい場合に利用します。

「追加」

(変更前)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	b@kyoto-u.ac.jp

(CSVファイル)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a2@kyoto-u.ac.jp
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp

(変更後)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a@kyoto-u.ac.jp
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a2@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	b@kyoto-u.ac.jp
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp

「一部のみ上書き」

(変更前)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	b@kyoto-u.ac.jp
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp
d@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	d@kyoto-u.ac.jp

(CSVファイル)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	xxx@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	yyy@kyoto-u.ac.jp

(変更後)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	xxx@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	yyy@kyoto-u.ac.jp
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp
d@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	d@kyoto-u.ac.jp

「すべて上書き」

(変更前)

設定対象アドレス	転送先アドレス
a@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	a@kyoto-u.ac.jp
b@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	b@kyoto-u.ac.jp

(CSVファイル)

設定対象アドレス	転送先アドレス
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp
d@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	d@kyoto-u.ac.jp

(変更後)

設定対象アドレス	転送先アドレス
c@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	c@kyoto-u.ac.jp
d@bukyoku.kyoto-u.ac.jp	d@kyoto-u.ac.jp

図3 CSV 入力時の反映方法の違い

6 画面操作説明

(5)「CSV アップロード」をクリックしファイルを読み込みます。

The screenshot shows the '転送先設定追加・変更・削除 (CSV入力) [domain1.kyoto-u.ac.jp]' page. On the left is a sidebar with navigation links. The main area has a title, an input field for '入力ファイル' (File Selection), radio buttons for '反映方法' (Reflection Method), and a 'テンプレートのダウンロード' (Download Template) link. A red box highlights the 'CSVアップロード' (CSV Upload) button. Below the button, there is a warning message in Japanese about CSV format requirements.

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language: 日本語

操作メニュー

- 転送設定一覧
- 管理者一覧
- ML一覧
- 変更履歴一覧・検索
- 対象ドメイン選択
- 管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送先設定追加・変更・削除 (CSV入力) [domain1.kyoto-u.ac.jp]

入力ファイル: 選択されていません

反映方法: ☐ 追加 ☐ 一部のみ上書き ☐ すべて上書き

テンプレートのダウンロード

CSVには必ず「設定対象アドレス」と「転送先アドレス」の列を含めてください。
上記の2列以外も許可されますが、内容は無視されます。
「CSVアップロード」をクリックした後、実際に反映される前に差分を画面上で確認できます。

※ ファイルのフォーマット

- ・ 「テンプレートのダウンロード」からダウンロードできる CSV ファイルの形式に従ってください。CSV ファイルは Excel で開くことができます。
- ・ CSV の 1 行目は必ずヘッダ行にしてください。
- ・ ヘッダの項目名は変更しないでください。
- ・ CSV には必ず「設定対象アドレス」と「転送先アドレス」の列を含めてください。
- ・ 3 列目以降の記入（設定対象アドレス、転送先アドレス以外の項目）は自由ですが無視されます。備考欄についても CSV では入力できませんので画面上で個別に入力してください。
- ・ CSV の文字コードは Shift-JIS にしてください。
- ・ 「CSV アップロード」をクリックした後、実際に反映される前に差分を画面上で確認できます。
- ・ 「.xls ファイル」や「.xlsx ファイル」もアップロード可能です。複数のシートが有る場合、すべてのシートがインポートされます。

入力ファイル記入例)

```
"設定対象アドレス","転送先アドレス"  
"test1@domain1.kyoto-u.ac.jp","test1@xxx.yyy"  
"test2@domain1.kyoto-u.ac.jp","test3@xxx.yyy"  
"test2@domain1.kyoto-u.ac.jp","test4@xxx.yyy"
```

※ダブルコーテーションの有無に関わらずインポートできます。

6 画面操作説明

(6) 転送設定差分確認で変更内容を確認してください。問題なければ「反映」ボタンをクリックします。


京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定差分確認 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

以下の内容を取り込みます。本当によろしいですか？
内容に問題がなければ、ページ最下部の「反映」ボタンから、反映を実行してください。

戻る

設定対象アドレス	転送先アドレス
test1@domain1.kyoto-u.ac.jp	追加 (1 件) test1@xxx.yyy
test2@domain1.kyoto-u.ac.jp	追加 (2 件) test3@xxx.yyy test4@xxx.yyy
test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp	追加 (1 件) test5@aaa.bbb 削除 (1 件) user1@xxx.yyy
cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	追加 (1 件) test4@xxx.yyy 削除 (1 件) cd@kyoto-u.ac.jp

キャンセル

反映

(7) 転送設定一覧画面に戻り、追加した転送先が一覧に表示されます。


京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効

状態を変更

CSV出力

CSV入力

対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ◆	転送先アドレス	備考 ◆	操作
2021-08-19	test1@domain1.kyoto-u.ac.jp	test1@xxx.yyy		変更 削除
2021-08-19	test2@domain1.kyoto-u.ac.jp	test3@xxx.yyy 2件すべてを表示		変更 削除
2021-08-19	test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp	test5@aaa.bbb	XXXX	変更 削除

6 画面操作説明

6.5.3 転送設定の出力（CSV 出力）

現在登録されている転送設定の一覧を CSV ファイル形式でダウンロードすることができます。

(1) メニューから「転送設定一覧」を選択してください。

(2) 「CSV 出力」ボタンをクリックしてください。ダイアログに従ってファイルを保存してください。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー

- 転送設定一覧**
- 管理者一覧
- ML一覧
- 変更履歴一覧・検索
- 対象ドメイン選択
- 管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効 状態を変更

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ◆	転送先アドレス	備考 ◆	操作
2021-08-19	test1@domain1.kyoto-u.ac.jp	test1@xxx.yyy		変更 削除
2021-08-19	test2@domain1.kyoto-u.ac.jp	test3@xxx.yyy 2件すべてを表示		変更 削除
2021-08-19	test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp	test5@aaa.bbb	XXXX	変更 削除
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	test4@xxx.yyy	テスト用2	変更 削除

6 画面操作説明

6.5.4 転送設定の変更（転送先の追加・変更・削除）

- (1) メニューから「転送設定一覧」を選択してください。
- (2) 変更したいアカウント（設定対象アドレス）右側の「変更」ボタンをクリックしてください。



京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー

転送設定一覧

管理者一覧

ML一覧

変更履歴一覧・検索

対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者

ログアウト

転送設定一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ドメインの状態: 有効 状態を変更

CSV出力 CSV入力 対象アドレス追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	設定対象アドレス ◆	転送先アドレス	備考 ◆	操作
2021-08-19	test1@domain1.kyoto-u.ac.jp	test1@xxx.yyy		変更 削除
2021-08-19	test2@domain1.kyoto-u.ac.jp	test3@xxx.yyy 2件すべてを表示		変更 削除
2021-08-19	test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp	test5@aaa.bbb	XXXX	変更 削除
2020-10-01	ab@domain1.kyoto-u.ac.jp	ab@kyoto-u.ac.jp 2件すべてを表示	テスト用1	変更 削除
2020-10-01	cd@domain1.kyoto-u.ac.jp	test4@xxx.yyy	テスト用2	変更 削除

- (3) 転送先アドレス一覧画面が表示されるので、各ボタンをクリックして追加または、変更、削除を行なってください。



京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー

転送設定一覧

管理者一覧

ML一覧

変更履歴一覧・検索

対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者

ログアウト

転送先アドレス一覧

設定対象アドレス: test.account@domain1.kyoto-u.ac.jp

備考: 変更

戻る 追加

登録日付 ◆	転送先アドレス ◆	操作
2021-08-19	test5@aaa.bbb	変更 削除

6 画面操作説明

6.6 管理者の管理

6.6.1 管理者（教職員）の追加

- (1) メニューから「管理者一覧」を選択してください。
- (2) 「追加」ボタンをクリックしてください。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

管理者一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

登録日付	氏名	利用者ID	メールアドレス	権限	操作
2021-06-27 13:13:09	ドメイン管理者	admin456	admin@service.com	ドメイン管理者	削除
2021-06-27 13:13:09	転送設定管理者	admin789	admin@forward.com	転送設定管理者	削除

追加

- (3) 「利用者 ID」に SPS-ID を入力して、「LDAP 確認・氏名、メールアドレス取得」ボタンをクリックしてください。全学統合 LDAP 上に ID が存在することが確認できれば、「氏名」「メールアドレス」が表示されます。
- (4) 権限を選択し、「追加」をクリックしてください。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

ドメイン管理者追加 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

SPS-ID

LDAP確認・氏名、メールアドレス取得

氏名

メールアドレス

権限 ☐ ドメイン管理者 ☐ 転送設定管理者

追加

6 画面操作説明

(5) 管理者一覧画面が表示され、追加した管理者が一覧に表示されています。

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択

管理画面マニュアル

管理者一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

追加

登録日付	氏名	利用者ID	メールアドレス	権限	操作
2021-06-27 13:13:09	ドメイン管理者	admin456	admin@service.com	ドメイン管理者	削除
2021-06-27 13:13:09	転送設定管理者	admin789	admin@forward.com	転送設定管理者	削除

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

6 画面操作説明

6.6.2 管理者（学生）の追加

転送設定管理者のみ、学生ユーザを設定することができます。教職員ユーザとは別の画面から登録します。

(1) 「管理者一覧」の「追加」をクリックし、管理者追加画面に遷移します。

(2) 「学生ユーザの追加はこちら」をクリックします。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

ドメイン管理者追加 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

SPS-ID

LDAP確認・氏名、メールアドレス取得

氏名

LDAP確認後に表示

メールアドレス

LDAP確認後に表示

権限
☐ ドメイン管理者 ☐ 転送設定管理者

戻る 追加

学生ユーザの追加はこちら

(3) 学生の情報「ECS-ID」「メールアドレス」を入力し、「LDAP 確認・氏名取得」ボタンをクリックします。

全学統合 LDAP 上に「ECS-ID」「メールアドレス」が存在することが確認できれば、「氏名」が表示されます。

氏名取得後、「追加」ボタンをクリックします。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

学生を管理者として追加 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

ECS-ID

メールアドレス

LDAP確認・氏名取得

氏名

LDAP確認後に表示

権限
転送設定管理者 (固定)

戻る 追加

■ECS-IDの形式
先頭a、その後ろに7桁の整数
例: a0990123

教職員ユーザの追加はこちら

6 画面操作説明

(4) 管理者一覧画面が表示され、追加した管理者が一覧に表示されています。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

管理者一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

追加

登録日付	氏名	利用者ID	メールアドレス	権限	操作
2021-06-27 13:13:09	ドメイン管理者	admin456	admin@service.com	ドメイン管理者	削除
2021-06-27 13:13:09	転送設定管理者	admin789	admin@forward.com	転送設定管理者	削除

6.6.3 管理者の削除

(1) メニューから「管理者一覧」を選択してください。

(2) 削除したい管理者の「削除」ボタンをクリックしてください。

確認メッセージが表示されるので、「はい」をクリックすると削除されます。

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

管理者一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

追加

登録日付	氏名	利用者ID	メールアドレス	権限	操作
2021-06-27 13:13:09	ドメイン管理者	admin456	admin@service.com	ドメイン管理者	削除
2021-06-27 13:13:09	転送設定管理者	admin789	admin@forward.com	転送設定管理者	削除

!

本当に 転送設定管理者 [admin789] を削除してもよろしいですか？

はい いいえ

6 画面操作説明

6.7 ML 設定

ML は Mailman というシステムを利用しています。転送先が複数存在する場合にご利用ください。
メール件名にプレフィックスとして文字列や連番を入れることも可能です。

6.7.1 ML の追加

- (1) メニューから「ML 一覧」を選択してください。
- (2) 「ML 追加」ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the 'M L 一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]' page. On the left is a sidebar with a menu where 'M L 一覧' is selected. The main area contains a table with one entry and two buttons: 'CSV出力' and 'ML追加' (highlighted with a red box).

京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
M L 一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

M L 一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	M L 名 ⇅	内容 ⇅	M L 管理者名 (M L 追加時の値) ⇅	件名の前の文字列 ⇅	操作
2020-10-01	ml_test1	テスト用ML1	ml1_admin@kyoto-u.ac.jp	from_ml1	管理画面 変更・削除

6 画面操作説明

(3) ML 追加の各項目に入力して「追加」ボタンをクリックしてください。

リスト管理者には ML オーナーのメールアドレスを記入してください。ML オーナーはドメイン管理者や転送設定管理者でなくてもかまいません。

ML 名の予約語について

ML 名には次の予約語で終わるアドレスを指定することはできません。

「-admin」「-bounces」「-confirm」「-join」「-leave」「-owner」「-request」

「-subscribe」「-unsubscribe」

The screenshot shows the 'ML Add' (ML 追加) page in the Kyoto University Mail Hosting Service Management Interface. The page title is '京都大学メールホスティングサービス管理画面'. The selected domain is 'domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1)'. The language is set to '日本語'. The left sidebar contains a menu with '操作メニュー', '転送設定一覧', '管理者一覧', 'ML 一覧' (highlighted), '変更履歴一覧・検索', '対象ドメイン選択', '管理画面マニュアル', 'ユーザ名: ドメイン管理者', and 'ログアウト'. The main form has the following fields: 'ドメイン' (domain1.kyoto-u.ac.jp), 'ML 名' (empty), '内容' (empty), 'リスト管理者 (メールアドレス)' (empty), and '件名の先頭につける文字列' (empty). At the bottom right, there are two buttons: '戻る' (Back) and '追加' (Add), with the '追加' button highlighted by a red box.

※件名の先頭に付ける語句に通し番号を含める場合には、上記入力例のように、“%d” を記載してください。“%05d” と入力すると 5 桁表示となります。この設定は ML 作成後に Mailman 管理画面で修正可能です。

設定例： %d → 1, 2, 3、 %05d → 00001, 00002, 00003

6 画面操作説明

(4) ML 一覧画面が表示され、追加した ML が一覧に表示されています。



※ML オーナーをドメイン管理者以外に委託する場合は、Mailman のログイン画面 URL である下記をお伝えください。

- 管理サーバが mhs-s11 の場合：
<https://s11.mhs.iimc.kyoto-u.ac.jp/accounts/login/>
- 管理サーバが mhs-s12 の場合：
<https://s12.mhs.iimc.kyoto-u.ac.jp/accounts/login/>

※上記画像の「管理画面」をクリックした後に表示される URL からもアクセス可能です。しかし、複数の ML のオーナーになられている場合は、ログイン画面 URL を使用すると複数の URL を覚える必要がなく便利です。

6.7.2 ML の変更

- (1) メニューから「ML 一覧」を選択してください。
- (2) 変更したい ML 一覧操作行の「変更・削除」ボタンをクリックしてください。



6 画面操作説明

(3) 内容を入力し、「変更」ボタンをクリックします。

京都大学メールホスティングサービス管理画面 選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

ML 変更・削除

ドメイン domain1.kyoto-u.ac.jp

ML 名 ml_test1

内容 テスト用ML1

リスト管理者 (メールアドレス) ml1_admin@kyoto-u.ac.jp

件名の先頭につける文字列 from_ml1

戻る 削除 変更

※入力した内容はメーリングリストに反映されません。
別途Mailmanの管理画面上でも変更をしてください。

(4) ML 一覧画面が表示され、変更内容が反映されています。

京都大学メールホスティングサービス管理画面 選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

ML 一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

CSV出力 ML追加

表示件数: 50件 ▼

登録日付 ▼	ML 名 ⇅	内容 ⇅	ML 管理者名 (ML 追加時の値) ⇅	件名の前の文字列 ⇅	操作
2020-10-01	ml_test1	テスト用ML1	ml1_admin@kyoto-u.ac.jp	from_ml1	管理画面 変更・削除

※入力した内容は Mailman の管理画面の設定には反映されません。

別途 Mailman の管理画面上でも変更をしてください。

6 画面操作説明

6.7.3 ML の削除

- (1) メニューから「ML 一覧」を選択してください。
- (2) 削除したい ML 一覧内の操作行の「変更・削除」ボタンをクリックしてください。



The screenshot shows the 'ML 一覧 [domain1.kyoto-u.ac.jp]' page. On the left is a sidebar with a menu where 'ML 一覧' is selected. The main area contains a table with columns: '登録日付', 'ML 名', '内容', 'ML 管理者名 (ML 追加時の値)', '件名の前の文字列', and '操作'. The first row shows '2020-10-01', 'ml_test1', 'テスト用ML1', 'ml1_admin@kyoto-u.ac.jp', and 'from_ml1'. In the '操作' column, there is a '管理画面' link and a red-bordered button labeled '変更・削除'. Above the table, there are buttons for 'CSV出力' and 'ML追加', and a '表示件数' dropdown set to '50件'.

- (3) 「削除」ボタンをクリックしてください。
- 確認メッセージが表示されるので、「はい」をクリックしてください。



The screenshot shows the 'ML 変更・削除' page. It displays the details of the selected ML: 'ドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp', 'ML 名: ml_test1', '内容: テスト用ML1', 'リスト管理者 (メールアドレス): ml1_admin@kyoto-u.ac.jp', and '件名の先頭につける文字列: from_ml1'. At the bottom, there are three buttons: '戻る', '削除' (highlighted with a red box), and '変更'. Below the buttons is a note: '※入力した内容はメーリングリストに反映されません。別途Mailmanの管理画面上でも変更をしてください。'



The dialog box has a large orange exclamation mark icon at the top. The text reads: '本当にこのメーリングリストを削除してもよろしいですか？'. At the bottom, there are two buttons: 'はい' (highlighted with a red box) and 'いいえ'.

6 画面操作説明

6.8 ML の管理 (Mailman 管理画面)

6.8.1 Mailman 管理画面への接続

- (1) 管理画面 URL (<https://adm.mhs.iimc.kyoto-u.ac.jp/>) にアクセスします。
- (2) メニューから「ML 一覧」を選択してください。
- (3) 管理画面を開きたい ML の「管理画面」をクリックしてください。

または、

- (4) Mailman の「ログイン」画面が表示されます。

- ML オーナーに KUMail/KUMOI のメールアドレスを設定した場合は「SPS-ID、ECS-ID によるログインはこちら」から、京都大学統合認証システムを経由してログインしてください。
- ML オーナーに KUMail/KUMOI 以外のメールアドレスを設定した場合は、「SPS-ID、ECS-ID 以外のアカウントへのログインは下記を使用してください」の箇所に「メールアドレス」「パスワード」を入力してログインしてください。
 - 初回ログイン時は「パスワードを忘れましたか？」をクリックし、入力したメールアドレスに送信される案内に従ってパスワードリセットを実施してください。
- Mailman 管理画面が表示されるので、必要な変更を行なってください。
- Mailman の操作については詳細な操作については OSS Tech 社のマニュアルの「メーリングリスト管理者向けガイド」のページを参照してください。

【OSSTech Mailman 3 管理者・利用者ガイド】

<https://www.osstech.co.jp/download/updates/docs/mailman/OSTD-Mailman3-AdminGuide.pdf>

Mailman のアカウント管理について

Mailman のアカウントは、メールホスティングサービスの管理画面のアカウントとは異なります。

Mailman のアカウント管理は、京都大学独自の機能を用いています。

いずれかの ML にオーナーまたはモデレーター（*）として初めて登録されたメールアドレスは、下記のタイミングで Mailman のアカウントが作成されます

（*）以降の説明では「オーナーまたはモデレーター」のことを省略化し「オーナー」と記載します

A) KUMail/KUMOI メールアドレスの場合

即時

B) KUMail/KUMOI メールアドレス以外のメールアドレスを設定した場合

30 分周期で実施している処理により作成

オーナーには、KUMail/KUMOI 以外の、2 次グループメールアドレス、メールホスティングサービスで作成したメールアドレスも設定可能です。

オーナーから Mailman へのログイン方法は下記 2 ケースがあります。

A) KUMail/KUMOI メールアドレスの場合

「SPS-ID、ECS-ID によるログインはこちら」から京都大学統合認証システムを経由しログインしてください。

B) KUMail/KUMOI メールアドレス以外のメールアドレスを設定した場合

「SPS-ID、ECS-ID 以外のアカウントへのログインは下記を使用してください」の箇所に「メールアドレス」「パスワード」を入力してログインしてください。

B) の場合、初回ログイン時は「パスワードを忘れた方はこちら」をクリックし、入力したメールアドレスに送信される案内に従い、パスワードリセットを実施してください。

※入力したメールアドレス宛にメールが届きますので、2 次グループ等複数ユーザが受信されるメールアドレスを使用される場合は注意してください。

※パスワードリセットメールが届かない場合、Mailman のアカウント作成が完了していない可能性があります。時間を空けて再度お試しください。

一度アカウントが作成されれば、他の ML にオーナー登録されている場合でも、同じメールアドレスとパスワードでログインできます。ただし、サーバ mhs-s11 と mhs-s12 ではアカウントは別物として管理されます。

6 画面操作説明

6.8.2 Mailman 管理画面のオプション設定における注意事項

Mailman 管理画面の設定における注意事項を記載します。

(1)動作が定義されていない非メンバーからの投稿に対する動作

設定 > メッセージ受付 > 非メンバーがリストに投稿したときのデフォルト処理

初期設定では、「保留（審査待ち）」が設定されています。この状態では、メンバー以外からのメールを受け取ると一旦保留状態となり、ML オーナーが承認作業を行うまでメールが配送されません。

メンバー以外から受け取ったメールを自動で配送したい場合は、本項目を「標準処理」に設定してください。

(2)投稿メール本文の最大サイズ

設定 > メッセージ受付 > 最大メッセージサイズ

※KB 単位です。0 を設定すると無制限になります。

メール一通あたりのメールサイズの上限です。初期設定では、「40KB」で設定されています。

変更は可能ですが、この設定に関わらず添付ファイルを含めて 25MB 以上のメールは配送できません

（添付ファイルは実サイズの 1.4 倍ほどにサイズになります）。

添付ファイル等は極力使わず、ファイルの共有にはオンラインストレージ（教職員グループウェアのメッセージ、Google ドライブ、KUMail ストレージサービス等）をご利用ください。

(3)ML リストの秘匿設定

設定 > リスト識別設定 > 一覧ページにリストを表示

初期設定では、「いいえ」（非公開）で設定されています。

「はい」（公開）に設定すると、ML 名と内容欄は メーリングリスト一覧ページ（学内限定）で公開されます。

例：サーバが mhs-s11 の場合、メーリングリスト一覧ページは以下となります。

<https://s11.mhs.iimc.kyoto-u.ac.jp/mailman/lists/>

(4)入会規則

設定 > 入退会ポリシー > 入会ポリシー

初期設定では「確認後に審査」が設定されています。原則変更はしないでください。

この項目は、メールコマンドによる入会処理の設定です。

各設定値の意味は以下の通りです。

- ・開放：入会は自動的に行なわれます。
- ・確認：入会者が自分宛に送信されるメールを参照して入会を確認する必要があります。

6 画面操作説明

- ・審査: モデレーターが手動で入会申請を承認する必要があります。
- ・確認後に審査: まず入会者が確認し、次にモデレーターが審査する必要があります。

※2020/9/16 以前の初期設定は「確認」となっておりました。

不都合がある場合は「確認」以外の値に変更してください。

6.9 変更履歴の確認

6.9.1 変更履歴検索表示

- (1) メニューから「変更履歴一覧・検索」を選択してください。
- (2) 必要に応じて変更日時範囲、変更区分を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。条件に一致する変更履歴が一覧に表示されます。
- (3) 詳細を見たい場合は、対応する行の「詳細」をクリックします。

京都大学メールホスティングサービス管理画面 選択中のドメイン: domain1.kyoto-u.ac.jp (管理サーバ: mhs1) 言語 / Language 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

変更履歴一覧・検索 [domain1.kyoto-u.ac.jp]

変更日時: 年/月/日 ~ 年/月/日
変更区分: (未選択)
検索

表示件数: 50件 ▼

変更日時 ▼	変更者名 ◆	変更者ID ◆	変更区分 ◆	変更対象 ◆	変更内容・備考
2021-08-19 13:39:25	ドメイン管理者	admin456	ML変更	mL_test1	詳細
2021-08-19 13:30:36	ドメイン管理者	admin456	ML変更	mL_test1	詳細
2021-06-10 00:00:00	京大一郎	kyodai_ichiro	ドメイン有効 / 無効切り替え	changed_domain	

- (4) 一覧の「詳細」ボタンをクリックすると、変更履歴の詳細画面が表示されます。

※2021年8月26日以降、より詳細な履歴を記録することが可能となりました。

そのため、それ以前に記録された履歴の詳細は無い場合があります。

6 画面操作説明

 京都大学メールホスティングサービス管理画面

選択中のドメイン: **domain1.kyoto-u.ac.jp** (管理サーバ: mhs1)

言語 / Language: 日本語 ▼

操作メニュー
転送設定一覧
管理者一覧
ML一覧
変更履歴一覧・検索
対象ドメイン選択
管理画面マニュアル

ユーザ名: ドメイン管理者
ログアウト

変更履歴詳細 (ML 変更)

ドメイン	domain1.kyoto-u.ac.jp
変更日時	2021-08-19 13:39:25
変更者氏名	ドメイン管理者
変更者ID	admin456

戻る

ML名	mL_test1
内容	テスト用ML1
リスト管理者	mL1_admin@kyoto-u.ac.jp
件名の先頭につける文字列	from_mL1

※ 表示される項目は、操作の種類により異なります。

6 画面操作説明

6.10 対象ドメインの変更【転送設定管理者可】

6.10.1 別ドメインへの切り替え

複数のドメインを管理している場合、ログインし直さなくても別のドメインへの切り替えができます。

(1) メニューから「対象ドメイン設定」を選択してください。

(2) 「切り替え後のドメイン」欄で操作を行う対象のドメインを選択し、「選択」ボタンを押してください。

The screenshot shows the '京都大学メールホスティングサービス管理画面' (Kyoto University Mail Hosting Service Management Interface). The top bar indicates the current domain is 'domain1.kyoto-u.ac.jp' and the server is 'mhs1'. The left sidebar contains a menu with '対象ドメイン選択' (Target Domain Selection) highlighted. The main content area is titled '対象ドメイン選択' (Target Domain Selection). It shows the '現在のドメイン' (Current Domain) as 'domain1.kyoto-u.ac.jp'. Below it, the '切り替え後のドメイン' (Domain after switching) is set to 'domain1.kyoto-u.ac.jp' in a dropdown menu. A red box highlights the '選択' (Select) button.

This close-up shows the '切り替え後のドメイン' (Domain after switching) dropdown menu. The current selection is 'domain1.kyoto-u.ac.jp'. The dropdown list is open, showing three options: 'domain1.kyoto-u.ac.jp', 'domain1.kyoto-u.ac.jp', and 'domain2.kyoto-u.ac.jp'. A blue '選択' (Select) button is visible at the bottom left of the dropdown.

6 画面操作説明

6.11 ログアウト【転送設定管理者可】

最後に、必ずログアウトしてください。

(1) メニューから「ログアウト」を選択してください。



(2) ログアウト画面に遷移します。ブラウザを閉じてログアウトを完了してください。



※ブラウザを閉じる前に再度ログイン画面に移動した場合、統合認証システム上ではブラウザを閉じるまではログインされた状態が持続するため、自動的に管理画面にもログインされることになります。

7 留意事項

7 留意事項

メールホスティングサービスのご利用にあたり、下記の点についてご注意ください。

7.1 メールの配送拒否について

メールホスティングサービスは以下の理由によりメールの配送を拒否する場合があります。

7.1.1 メールサイズが大きい

メールホスティングサービス(転送・ML)の 1 通あたりのメールサイズ上限は添付ファイルを含めて最大 25MB です。

※添付ファイルは実サイズの 1.4 倍ほどにサイズになります。

※ML に関しては各 ML の設定で 25MB 以下となっている場合があります。

7.1.2 不正なメールと判断された

メールホスティングサービス宛に届いたすべてのメールは、不正なものではないかチェックをしています。

また、不正と判断されたメールは、受信時（配送前）に拒否をし、転送先や ML のメンバーに配送しないようにしています。

これは、メールホスティングサービスは転送サービスであるため、不正なメールをそのまま転送先へ配送するとメールホスティングのサーバ自体が不正なサーバとみなされ、正常なメールの配送にも支障をきたすためです。

正常なメールが拒否されるなどの誤判定が発生した場合は、送信文面の変更をしたり、転送先のアドレスへ直接再送いただくなどのご対応をお願いいたします。

※元の送信者へは不正なメールで拒否した旨通知が行われます。

不正と判断されるメールには以下のものがあります。

1. スпам・ウイルスメール

スパム・ウイルスチェック機能により不正と判断されたメール。

※スパム・ウイルスの判定基準はセキュリティ上の理由で公開されておりませんため、判断基準をお問い合わせ頂いてもお答えできません。

※ウイルスメールと判断された場合のみ、受信者へ元のメールの情報を記載した通知メールを送信します。

2. 送信者アドレスが不正なメール

From アドレス(ヘッダ From、エンベロープ From)のドメインが実在しないメール。

※From アドレスに指定するドメインは、DNS の MX レコードもしくは A レコードが登録されている必要があります。

※KUINS-III の端末・サーバおよび sendmail.kuins.net 経由のメールに限りチェックを行っていません。

7 留意事項

3. 送信元のサーバの信頼性が低いメール

信頼性（レピュテーション）が低いと判断されるサーバ（IP アドレス）からのメール。

送信元のサーバが一度に大量のメールを送信していたり、迷惑メールを送っていたりするとサーバの IP アドレスの信頼性が低くなります。メールホスティングサービスでは、第三者機関が提供する信頼性情報と独自の信頼性情報を組み合わせることで信頼性の判断をしています。

7.1.3 転送先の設定に不備がある

メールホスティングサービスで設定されている転送先アドレスについて、既に存在しないアドレスが登録されたままとなっている場合など、設定に不備がある場合、届きません。

また、繰り返しメール送信を試みることでサーバに負荷がかかり、全ユーザのメール転送に影響が出る可能性があります。そのため、転送先アドレスの定期的な棚卸しをお願いいたします。

また、以下の場合については、不備のある宛先以外に対してもメールが届かないことがあるのでご注意ください。

1. 転送機能

- ・個人用 Gmail（@gmail.com）のアドレスが 6 件以上登録されている場合
同一の Message-ID で Gmail に送信すると Gmail 側で拒否される場合があります。

2. ML

- ・宛先不明のメールアドレスが 10 件以上登録されている場合
宛先不明が多いと途中で配送を停止し、全員に到達しない場合があります。

8 送信サーバについて

8 送信サーバについて

全学メールホスティングサービスのメールアドレスを差出人にしてメールを送信する場合は、以下のページに記載の方法をご利用ください。

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/mail/mail-hosting/use/mhs-smtp.html>

また、なりすまし防止策である SPF の設定についても上記ページに記載しています。

9 お問い合わせ

メールホスティングサービスに関してご不明点がございましたら、まずは本マニュアルおよびよくある質問（FAQ）をご覧ください。

よくある質問

<https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/mail/mhs/>

それでも解決しない場合は、以下の情報を明記のうえお問い合わせください。

- お使いのメールアドレス
- 発生した現象の詳細
（例）学外からメールを送ってもらったが届かないメールがある
（例）学生へメールを送ったが届かないメールがある

また、メールが届かない、送れないなどのお問い合わせに対する調査にはメールの詳細情報が必要です。該当メールの以下の情報を必ずお伝えください。

- 送信日時
- 件名
- 差出人(From)アドレス
- 宛先(To)アドレス

なお、迷惑メールの判断基準はセキュリティ上公開されておりませんので、お答えしかねます。

お問合せ先

情報環境機構 全学メールホスティングサービス担当

お問合せフォーム： https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/inquiry?q=c&q_detail=c-mhost

メールアドレス： kumail-qa * mail2.adm.kyoto-u.ac.jp ("*"を"@"に置き換えてください)